

SUMIDA CONTEMPORARY



プロジェクト名: Sumida Contemporary / クリエイティブ・ディレクション: ダヴィッド・グレットリ / プロダクトの種類: ブラシ、ミラー / ブランド: Sumida Contemporary / デザイナー: カルロ・クロパス / 製造者: 宇野刷毛ブラシ製作所 / 材料: メープル、山羊毛 / 製造場所: 東京都墨田

Sumida Contemporaryは現代の生活に添ったプロダクトのためのコラボレーションのプラットフォームです。2017年より墨田区がダヴィッド・グレットリをディレクターに招き、プロジェクトを進めています。墨田区は東京23区の一つで、隅田川の東側に位置し、300年前から、大都市のなかで工場や各種の手工業の工房が密集するものづくりの町として発展してきました。墨田では石鹸から漆器、ガラス、革製品、ブラシなどあらゆるものが製造されています。現在参加しているデザイナーは、カルロ・クロパス (スイス)、チャン・ウンモ (韓国)、ジャスパー・モリソン (イギリス)、レオン・ランスマイヤー (アメリカ)、稲田博範、長嶋りかこ、柳宗理、熊野亘です。クリエイティブディレクターであるダヴィッド・グレットリはブランドコンセプト、展示デザイン、デザイナーの選定、デザインブリーフの作成、職人とともにデザインとプロトタイプの見直し、フライヤー、パッケージ、ウェブサイト作成のディレクションを行っています。



カルロ・クロパス

トリノ。ローザンヌ州立美術大学 (ECAL) で学ぶ。2012年、デンマークのセシリア・マンツの事務所に勤務した後、スイス・アルプスで自らのスタジオを設立し、木のオブジェを中心にデザインする。www.carloclopath.com



マックス・ビル

チューリッヒ。1908 - 1994。デッサウのパウハウスで学ぶ。インダストリアルデザイナー、建築家、アーティスト、タイプフェイスデザイナー、グラフィックデザイナーとして活躍した。最も有名な20世紀のスイスのデザイナーの一人。en.wikipedia.org/wiki/Max_Bill



VIU GLASSES



プロダクト名: The Voyager Glacier / プロダクトの種類: サングラス / デザイナー: ファブリス・エベルハード / VIU / ブランド: VIU / 製造者: 鯖江の工場 / VIU / 材料: チタン / 製造場所: 福井県鯖江

VIUは2013年にクリエイティブディレクターのファブリス・エベルハード、キリアン・ワグナー、ピーター・ケーサーが設立したアイウェアブランドです。それ以来、VIUは優れたデザインと製造技術、最新テクノロジーと適正な価格を組み合わせることによって、アイウェア市場を席巻してきました。現在、VIUは6カ国に50を超える店舗を展開しています。標準的なアセテートのカスタマイズ可能な3Dプリント眼鏡に加えて、VIUはチタン製アイウェアのコレクションを提供します。それを製造するのは日本の福井県鯖江の製造者です。鯖江は精巧な眼鏡製造で世界的に知られています。鯖江では、眼鏡のフレームは100%純粋な軽量のチタンを使い、200以上の工程を経て製作されます。現在、同ブランドのモデル「Voyager」はVIUで最も売れているプロダクトです。試験的プロトタイプ「Voyager Glacier」は、3Dプリントのパーツとチタンフレームを組み合わせ、新しいテクノロジーと伝統的な匠の技を融合させています。



ファブリス・エベルハー (VIU)

チューリッヒ。チューリッヒ芸術大学 (ZHdK) でインダストリアルデザインを学んだ後、最初のスタジオ Aekae を設立した。スイスのバッグブランド、Qwstion の共同設立者。スイスの革命的な眼鏡ブランド、VIU の共同設立者であり、クリエイティブ・ディレクターを務める。www.shopviu.com

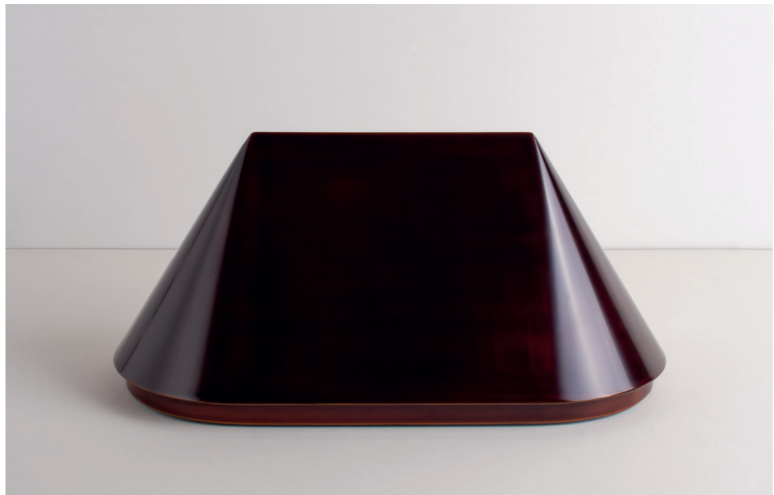


フィリップ・クンデット (//DIY)

ローザンヌ。ローザンヌ州立美術大学 (ECAL) 卒。グラフィックデザインとクリエイティブディレクションを手がけるDIYスタジオの共同設立者。ナイキや資生堂など国際的なブランドとファッション、グラフィック、プロダクトデザインが交わる領域で仕事している。www.diy.li



WAJIMA SERIES



プロダクト名: Wajima Bako / プロダクトの種類: ケース / デザイナー: デミトリ・ペーラー / ブランド: セルフプロデュース / 製造者: 塩安漆器工房 / 材料: 3Dプリント、漆塗り / 製造場所: 石川県輪島

輪島は長い歴史を持つ漆器づくりで知られる石川県の小さな街です。デミトリ・ペーラーは、輪島の最も優れた職人たちと1ヶ月を過ごしながら「Wajima Series」を開発しました。「Wajima Series」は概念的にも、そして目に見えるかたちでも、伝統と新しいテクノロジーの融合をテーマに展開する、ケース、花瓶、トレイのコレクションです。漆の木の樹液からつくられる漆は、伝統的には木あるいは紙でつくったものを仕上げるのに用いられます。30段階もの工程を経て、世界で知られる滑らかで半光沢の漆仕上げが出来上がります。漆塗りの最も一般的な色は深い黒と朱ですが、自然の漆は実際にはやや透き通っており、時間の経過とともに明るくなる暖かい茶色を帯びています。このシリーズのために、ペーラーは3Dプリントされたナイロンやセラミックといった実験的な材料を用いて伝統的および自然な色の漆の可能性を追求し、伝統と革新をつなぐ魅力的なプロダクトをつくりあげました。



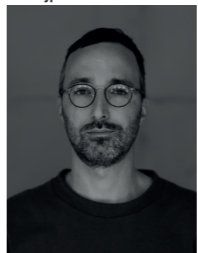
デミトリ・ペーラー

ビール。ローザンヌ州立美術大学 (ECAL) で学ぶ。幅広いハンドメイドの陶磁器の作品を自らプロデュースする。ヘイ、エスタブリッシュド&サンズ、カリモクニュースタンドなどのブランドのためにデザインする。2019年、日本の輪島と有田で滞在制作を行った。www.dimitribaeher.ch



ダヴィッド・グレットリ

グレットリ・デザイン・ディレクション、東京。ミラノとローザンヌ (ECAL) でインダストリアルデザインを学ぶ。クリエイティブ・ディレクション、デザイン・コンサルティング、ブランディング、デザイン・マネージメントを専門とする。カリモクニュースタンド、Sumida Contemporary, Tajimi Custom Tiles のクリエイティブ・ディレクターおよび2016/ のデザイナー・ディレクターを務める。www.davidglaettli.jp

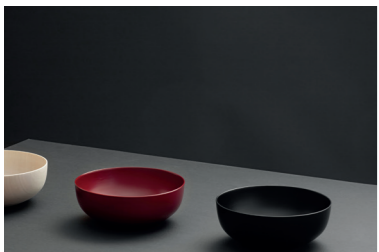


SWISS DESIGN MADE IN JAPAN

スイスの先進的なプロダクトデザインと日本の卓越した伝統工芸技術が出会ったら、何が起こるでしょうか? 「Swiss Design / Made in Japan」展はその問いに答え、スイスのデザインを新しい視点から紹介します。これは、二つの文化間のコラボレーション、そして相互に提供し合えるものについての展覧会です。展示作品は、日本の製造者や職人と協働したスイスのデザイナーあるいはアートディレクターがデザインしたものです。また日本でデザインされ、スイスで製造された選り抜きのプロダクトも展示されています。これらの作品は、両方の国の価値観を体現しています。両方の国のデザイン文化は、ものごとの本質、品質、機能性、慎重さに対する認識を共有しています。異なる点としては、スイスのデザインは非常に合理的な観点を提示するのに対し、日本のデザインは言葉にできない考えを具現化するということがあります。本展は、日常的なものの展示を通して、現代のグローバル化された世界における有意義でサステナブルなプロダクトデザインのあり方を探ります。

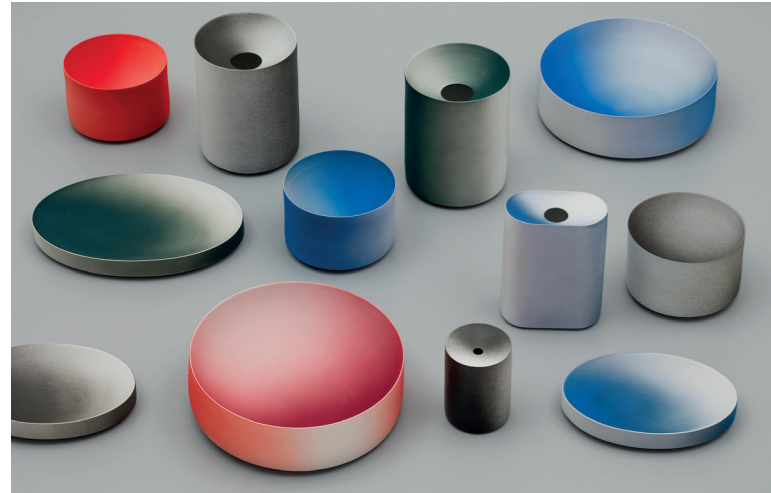
本展は、在日スイス大使館のイニシアチブであり、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた同大使館のキャンペーン「スイスへのとびら」の一環として開催されます。

7 Selected Projects 14 Designers



Sponsors: Karimoku New Standard, On Japan, USM Modular Furniture, NESPRESSO, Victorinox Special thanks to: Presence Switzerland, Vitra, Thomas Merlo and Partner AG, Lindt, Pioneer DJ Corporation, Sakae Stünzi Foundation
Art Direction + Curation: David Glaettli Graphic Design: Sebastian Fehr
Space Design: Wataru Kumano Planning: Embassy of Switzerland in Japan

2016/CK "AS IF"



プロダクト名:2016/KC (As If) /プロダクトの種類:平皿、ボウル、花瓶 /デザイナー:クーン・カプート /ブランド:2016 /製造者:2016/ 錦右衛門陶苑 /材料:磁器、吹き付け顔料 /製造場所:佐賀県有田

サラ・クーンとロヴィス・カプート(クーン・カプート)のデザインは世界に知られる有田の職人技を最大限生かしています。有田の陶磁器生産は、製造プロセスの多くの部分、特にディテールに細心の注意を払う必要がある工程は、今でも手作業で行われています。鑄込み成形により実現された幾何学形態、そして繊細な色のグラデーションを施す特殊な吹き付け技術を用いて器に施された繊細な色のグラデーションが、このシリーズの顕著な特徴です。これらのものがあたたかも宇宙に引き込まれたかのようにグラフィカルに見えるように、吹付け塗装のグラデーションは光と影を模しています。2016/ 是有田焼創業 400 周年を記念して立ち上げられた陶磁器の食器やインテリアアクセサリーの新しいブランドです。この記念すべきプロジェクトは、有田の作陶の伝統を保存するために、地元の生産を活性化し新しいマーケットを開拓することによって経済を回復させることを目指しています。このブランドは、数百年の歴史と技術を持つ16社の有田の商社・窯元と16組の国際的なデザイナーの才能を結集します。2年間の開発期間の後、2016/ブランドはミラノデザインウィーク2016でローンチを成功させました。



クーン・カプート

ロヴィス・カプート、サラ・クーン、チューリッヒ。チューリッヒ芸術大学 (ZHdK) でインダストリアルデザインを学ぶ。アートとデザインが出会う領域で制作する。ニューヨークの著名なギャラリー、Salon 24 に所属する。www.kueng-caputo.ch

アトリエ・オイ

オレル・エビ、アーマンド・ルイ、パトリック・レイモンド、ラ・ヌーヴヴィル。1991年にスタジオを設立。プロダクトデザイン、インテリアデザイン、建築、舞台美術の分野で活動。著名な国際的顧客と仕事している。「oi」という名前は、ロシア語の「troika」（三人組）に由来する。www.atelier-oi.ch

HOLLOW



プロダクト名:Hollow (プロトタイプ) /プロダクトの種類:包丁 /デザイナー:ビッグ・ゲーム /ブランド:ジャパンクリエイティブ /製造場所:諏訪田製作所 /製造者:諏訪田製作所 /材料:ステンレス /製造場所:新潟県燕三条

江戸時代に日本の釘の製造が始まって以来、新潟県燕三条周辺では鉄鍛冶業が発展しました。現在金属加工業に関わる様々な産業は、鉄鍛冶業に端を発しています。諏訪田製作所の製造する爪切りは、世界で圧倒的な人気を誇ります。ジャパンクリエイティブのプロジェクトに参画した諏訪田製作所は初めて包丁を製造することを決めました。ビッグ・ゲームが諏訪田製作所の技術や燕三条の刃物鍛冶の文化を学んだ結果、中が空洞の柄を持つ100%ステンレス製の包丁のシリーズ -- ペティ、菜切り、三徳 -- が出来上がりました。これらの包丁の形態、機能、そして完璧な仕上がりは燕三条の伝統を反映しています。伝統的な日本の包丁に着想を得ているものの、これらは世界中の厨房で申し分なく役立ちます。これらは、ミラノデザインウィーク2018で初めて発表されました。



POLAR CHAIR

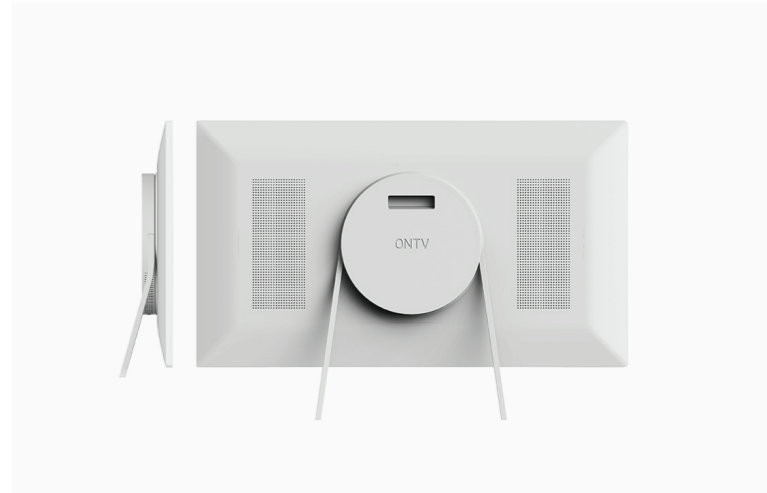


プロダクト名:Polar Chair /プロダクトの種類:スタッキングチェア /デザイナー:モーリッツ・シュラッター /ブランド:カリモクニュースタンド /製造者:カリモク家具株式会社 /材料:ナラ材 /製造場所:愛知県

Polar Chair は2018年に開発され、ミラノデザインウィーク2019で発表されました。座面の柔らかいフォルムと直線的な脚のコントラストが繊りなす柔らかな外観と明瞭な特徴を備えています。Polar Chair は持続可能な資源である日本北部のナラ材を使用しています。地元の森林と産業の再活性化を目指す活動の一環として、廃棄されるか、あるいは製紙用パルプとして使用されることが多い小径材が使われています。カリモクニュースタンド (KNS) は2009年に日本最大の木製家具メーカー、カリモク家具によって設立されたブランドで、現代的かつ、機能的で楽しい家具の創造を目指しています。KNSは新進気鋭の国際的デザイナーと協同して彼らの先進的なアイデアとカリモクの職人の優れた製造技術を融合させます。スイスのデザイナー、ダヴィッド・グレットリが同ブランドのディレクションを行っています。

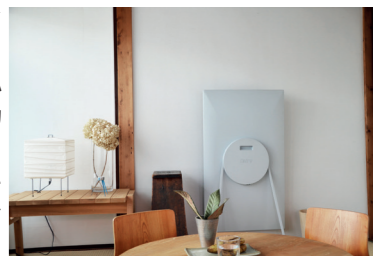


ON TV



プロダクト名:ONTV (プロトタイプ) /プロダクトの種類:テレビ /デザイナー:モーリッツ・シュラッター /ブランド:ONTV /製造者:パナソニック /材料:- /製造場所:大阪府

ONTV はパナソニックのために行われたコンセプトスタデとしてつくられたもので、プロトタイプとして2018年に初めて発表されました。「私達の身の回りのものは、私たちの生活と調和的に融合するべきだ」というデザインコンセプトに基づいています。具体的には、リビングルームがテレビに支配され、すべての家具がテレビに向かって置かれている状況ではないほうが、より美しいということです。ONTV は小さな家具のようなフレキシビリティを目指しています。軽量でハンドルを備えた ONTV は、部屋のどこへでも自由に持ち運んで置くことができます。スクリーンは90度回転可能なので、場所をとらずに簡単にしまふことができます。また、垂直にして写真や横長の動画のディスプレイとしても使えます。部屋の真ん中に置くことを想定して、ONTV の滑らかな背面は正面と同様に綺麗に見えるようにデザインされています。



コリン・シェリー

チューリッヒ。チューリッヒ芸術大学 (ZHdK) でインダストリアルデザインを学ぶ。スイスのバッグブランド、フライタークで働いた後、プロダクト / インテリアデザイナーとして独立する。モジュール家具のコンセプト「con. temporary」の創始者。



モーリッツ・シュラッター

チューリッヒ。チューリッヒ芸術大学 (ZHdK) で学ぶ。2016年から2019年まで東京で活動する。家具デザインを中心に様々なプロダクトデザインを手がけている。www.moritzschlatter.com



ロリス・ゴンボソ

チューリッヒ。家具職人として修業を積んだ後、ローザンヌ州立美術大学 (ECAL) でインダストリアルデザインを学ぶ。2018年に ECAL と日本の tempo (mother tool) のプロジェクトに参加した。



ルシアン・ギュミ

フリブル。ローザンヌ州立美術大学 (ECAL) で学ぶ。主に家具職人として個人で活動する。www.luciengumy.ch



ルーカス・シュトライト

ベルン。建築製図工として修業後、チューリッヒ芸術大学 (ZHdK) で学ぶ。2018年に ECAL と日本の tempo (mother tool) のプロジェクトに参加した。www.lukasstreit.ch

